

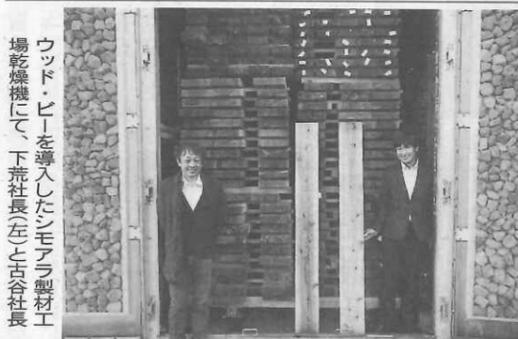
乾燥能力強化で協業

製材工場にウッド・ビー導入

シモアラ、フルタニランバー

シモアラ(石川県加賀市、下荒隆晴社長)とフルタニランバー(同金沢市、古谷隆明社長)は共同で、国産材製品供給促進の取り組みを開始した。フルタニランバーが県内の建設事業者や水処理事業者と3社共同で開発した高速木材乾燥技術「Wood bee(ウッド・ビー)」を、シモアラが自社製材工場の乾燥機として導入。自社製材品の乾燥に活用する。

今回の取り組みは、高める技術だ。防火石を備えた造水装置に通常の水を通すことで、粒子が微細化した水に改質。この改質水を蒸気化し、乾燥機内の防火石による遠赤外線効果を利用して改質水を木材に浸透させると、浸透した改質水の作用で木材内部の水分が細分化・気化し、木材が内側から乾燥する仕組みだ。



ウッド・ビーを導入したシモアラ製材工場乾燥機にて、下荒社長(左)と古谷社長(右)が確認している。

乾燥時間の短縮、木材の反りや割れの抑制といった効果が得られ、乾燥時の歩留まり向上や生産性改善、効率化による燃料費削減にもつながる。

ウッド・ビーを導入したシモアラでは、杉を中心に年間1200〜1500立方メートルの国産材を製材している。乾燥のスピードは、効率化を図ることで現状月間約100立方メートルの乾燥能力を同150立方メートルまで高めたいと考えている。

同社ではあることから、国産材の取扱強化の面でシモアラとの協業に期待する。古谷社長は「当社が杉の実績がまた途上だ。今回タッグを組むことで、ノウハウを蓄積したい」と意欲的だ。

集成材/CLT
木造建築/バイオマス

銘建工業株式会社

〒717-0013 岡山県真庭市勝山1209
TEL: 0867-44-2695
https://www.meikenkogyo.com/

栃木県で杉・松の原木価格が上昇した。10月下旬から強含み、12月に入っても上値を保っている。なかでも松の4センチ中目が最も強く、10月上旬までの2万2000円前後(立方材、市場渡し)から足元で2万5000〜7000円前後まで値上がりした。そのほか、杉・松の各サイズも10月上旬から1000円前後上昇した。10月下旬から天候が安定して新材の出材が増加し、製材工場が買いに入った。茨城や福島でも松を中心に強含みしてきた。

栃木県の杉は夏場から5センチ中目が1万6000円前後(同)で推移したが、10月末から1万7000円前後へと上昇した。地域によって1万8000円近くまで値上がりして

0円前後まで急騰した。同4センチ中目は1万4000〜5000円だった。90センチ角母屋取りの細丸太は杉・松ともに間伐から皆伐への移行で出材が減り、ここにきて製品の品薄感が強まってきた。杉の原木価格は長らく1万6000円前後の高止まり状態で、こちらも11月に入って1万6500円前後と強含みしている。地域によっては11月に入るまで、天候不順で長期在庫でいる新材の出材が本格化しなかった。そのため、製材工場によっては原木在庫が7日分まで減少するほど不足感が強まっていた。なかでも合車の帯鋸盤で役物を挽く製材工場などが上値で

一方松は、品目によって年初の3万円前後を越えていた。なかでも合車の帯鋸盤で役物を挽く製材工場などが上値で

から、夏場にかけて2万円前後まで値下がりした。そのため素材業者が出材を減らし、10月半ばまで需給価格は2万円前後で均衡していた。

松専門の製材工場は春までの寒伐り丸太の在庫が8月ごろまでになくなり、その後は当用買いが続いていた。白太の松は寒伐り丸太でも8〜9月ごろになると割れや傷みが出てくるため、夏までに使い切る必要がある。その

のうえ夏場は虫害などで材質が下がるため、新材が出てくる10〜11月まで丸太在庫は低水準で推移した。

しかも今年9〜10月の天候不順により、地域によっては11月に入ってから新材の出材が本格化した。そのため、製材工場が買いに入り、価格が一気に跳ね上がった。特に4センチ中目は出材量が比較的に少ないうえ、近年中目を挽く製材工場の生産

量が減っている。3センチ中目は10月下旬までの1万9000円前後から2万円前後に上昇。地域によっては足元で2万4000円前後まで急騰している。茨城でも地域によって値上がりした。90センチ角母屋取りは2万4000円前後。一部製材工場は「買いを強めてもまだ在庫は足りず切羽詰まっている」と、当面買い気が収まらな

栃木で松4センチ中目が急騰

出材本格化で製材の買い気強まる

北関東の原木価格

住宅用建材・設備値上げ

LIXXIL(東京6日、一部の住宅用建材・設備のメーカー)は、

来年4月3日受注分から

LIXXIL

古事記編さん 1300年
神々の國 島根

ISO 9001
JQA-QM9992

国産すぎ・ひのきで優れた性能の構造用合板

島根合板株式会社

〒697-1326 島根県浜田市治和町口 895-2
TEL.0855-27-1625
FAX.0855-27-3685
E-mail:shimane@nisshin.gr.jp
URL:https://www.nisshin.gr.jp